

出版デジタル機構 新役員体制に関するお知らせ

株式会社出版デジタル機構（東京都千代田区神田錦町、以下「出版デジタル機構」）は、2014年6月24日開催の株主総会及びその後に行われた取締役会において、下記の通り、新しい役員体制を決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 代表取締役について

代表取締役社長	新名 新	※新任
代表取締役副社長	廣岡 克己	※新任

2. 新役員選任の理由

当社は、2012年4月の設立時より電子出版市場の拡大、発展に尽力して参りましたが、このたび取締役の任期満了に伴い、新役員体制で臨むこととなりました。

今回の改選により、KADOKAWA、講談社、集英社、小学館、有斐閣（五十音順）といった総合、専門出版社の関係者から新任の取締役を選任し、また代表取締役を二人おくことによって、それぞれの経験・知見を活かした事業のさらなる展開を目指すことといたしました。

これまで当社は日本の電子出版事業の裾野を広げるべく、主として出版物の電子化支援事業に取り組んで参りました。今後はこれに加えて、日本出版インフラセンター（JPO）等業界団体とも緊密に連携し、改正著作権法に基づく新出版権のデータベース機能なども含む「共通書誌情報システムの構築」、さらには図書館における電子書籍の適正な利活用事業など、出版業界のデジタルインフラ全般にわたる事業に積極的に取り組んで参ります。

3. 新任代表取締役社長のご紹介

新名 新（にいな・しん）

1954年東京生まれ。上智大学文学部卒業後、1980年中央公論社入社。

1996年角川書店（現 KADOKAWA）入社。

2005年モバイルブック・ジャーピー社外取締役。

2007年角川書店常務取締役として、出版事業及び電子書籍を担当。

2012年ブック・ウォーカー社外取締役。

2013年より角川文化振興財団にて文学・学芸関係の賞運営に携わる。

4. 新任代表取締役副社長のご紹介

廣岡 克己（ひろおか・かつみ）

1947年東京生まれ。日本大学文理学部卒業後、1970年小学館入社。

資材部、業務部と、一貫して書籍・雑誌の製作に携わる。

2003年制作局執行役員、2006年取締役、2009年常務取締役、2011年専務取締役、2014年5月退任。

5. 取締役及び監査役の選任について

株主総会及び取締役会において、以下11名の選任を正式に決定いたしました。

代表取締役社長	新名	新	※新任
代表取締役副社長	廣岡	克己	※新任
取締役	土田	誠行 (産業革新機構)	
取締役	福井	義高 (産業革新機構)	
取締役	山崎	富士雄 (大日本印刷)	
取締役	大湊	満 (凸版印刷)	
取締役	古川	公平 (講談社)	※新任
取締役	大久保	徹也 (集英社)	※新任
取締役	江草	貞治 (有斐閣)	※新任
監査役	菊池	明郎 (筑摩書房)	
監査役	青沼	克典 (産業革新機構)	

野副 正行は代表取締役社長を、植村 八潮は取締役会長を、
野間 省伸、堀内 丸恵、相賀 昌宏は取締役をそれぞれ退任いたしました。

■株式会社出版デジタル機構について

電子出版ビジネスの市場を拡大し、新規参入を促すインフラを構築すべく設立。あらゆる端末、あらゆる電子書店、あらゆる出版社を結ぶ架け橋となり、電子出版市場をつくっていくことを目的としている。

サービス名称の「pubridge (パブリッジ)」は、Publish (出版) と Bridge (橋) を組み合わせた造語。

- ・商号：株式会社出版デジタル機構 (サービス名称：パブリッジ)
- ・所在地：東京都千代田区神田錦町 3-20 錦町トラッドスクエア 10 階
- ・代表取締役社長：新名 新
- ・代表取締役副社長：廣岡 克己
- ・株主：産業革新機構、講談社、集英社、小学館、大日本印刷、凸版印刷、KADOKAWA、光文社、新潮社、文藝春秋、インプレスホールディングス、筑摩書房、有斐閣、勁草書房、版元ドットコム、平凡社
- ・設立：2012年4月2日
- ・資本金：39億2800万円
- ・URL：<http://www.pubridge.jp>

このリリースに関するお問い合わせは出版デジタル機構 広報担当までお願いいたします。
TEL：03-6837-1875 MAIL：press@pubridge.jp